

# 次期計画の構成の骨子案 新旧対比表

令和2年9月2日  
高齢化対策審議会  
資料1-2

## 新 レイカディア滋賀 高齢者福祉プラン R3～R5 (2021～2023)

計画の策定にあたって(序章)

1. 計画策定の趣旨
2. これまでの経緯(レイカディア構想)
3. 計画の位置づけ

高齢者を取り巻く状況(第1章)

1. 高齢化の状況と将来予測
2. 高齢者・介護者の状況

【基本目標】(第2章)

県民一人ひとりが輝ける健やかな滋賀の実現  
～高齢期の暮らしを支える滋賀の「医療福祉」の推進～

重点課題と施策(第3章)

主な内容

- 1 高齢化のピークを見据えた着実なサービス提供体制の構築
- 2 地域力を生かした健康づくり・介護予防の推進と共生のまちづくり
- 3 医療と介護の一体的な推進と地域包括ケアシステムの深化

1 高齢化のピークを支える介護職員の確保・育成・定着の推進

- ①介護職員の確保  
介護人材の参入促進、外国人材の受入促進  
イメージアップの強化
- ②介護職員の育成等  
多様なニーズに対応できる人材の育成  
介護支援専門員の質の向上、キャリア形成支援
- ③介護職員の定着  
新任、現任職員への定着支援  
労働環境の改善
- ④介護現場の業務の改善  
介護ロボット・ICTの導入支援、業務効率化  
介護分野の文書量の削減
- ⑤感染症に備えた職員の育成・確保  
感染症研修・オンライン研修、メンタルヘルス

2 高齢化のピークを見据えた着実なサービス提供体制の構築

居宅・地域密着・施設サービス等の各種サービス、サ高宅・高齢者の住まいの確保  
感染症や自然災害に強いサービス基盤づくり(物資備蓄・施設間の応援体制)

3 誰もがいきいきと活躍できる社会づくり

- (1) 高齢者の社会参加の推進と共生のまちづくり  
生きがい活動、地域での共生社会づくり  
高齢者の就労支援  
安全安心な滋賀(防災・感染症対策)
- (2) 健康づくりと介護予防  
健康寿命の延伸・健康格差の縮小  
健康なひと・まちづくり  
介護予防と地域ハ(保健と介護予防の一体実施)

4 暮らしを支える体制づくり

- (1) 医療福祉・在宅看取りの推進  
入退院と在宅療養の資源の整備充実  
本人が望む場所でのケア・看取り体制(QOD)  
多職種・多機関連携の拠点機能の充実  
感染症流行による医療・介護連携課題への対応
- (2) 高齢者の暮らしを支える連携の仕組みづくり  
地域包括支援センターと地域ケア会議
- (3) 高齢者の権利擁護  
高齢者虐待の防止  
身体拘束廃止  
高齢者の権利擁護の推進と成年後見制度の利用促進

5 認知症の人や家族が自分らしく暮らす地域づくり

- (1) 認知症とともに生きるためのそなえと医療・介護・福祉体制の充実  
普及啓発の推進  
早期対応・進行遅延の体制充実  
地域における専門的支援体制の推進
- (2) 認知症になっても地域で暮らし続けるためのバリアフリーの推進  
若年(性)・軽度認知症施策の推進と社会参加  
認知症の人と家族を支える地域づくり  
(感染症を踏まえた支援)

6 介護保険制度の安定的運営と市町支援

- (1) 介護給付適正化に向けての取組  
介護保険制度の安定的運営
- (2) 自立支援・重度化防止等に向けた市町(保険者)支援  
地域課題・地域包括ケアと市町支援
- (3) サービスの質の確保と自立支援に向けた事業所の取組の推進  
法令順守の徹底  
ケアプラン分析による効果的指導  
実地指導と苦情処理体制  
情報公表
- (4) サービス選択を可能とする仕組みづくり  
雇用管理の取組の推進  
利用者のサービス選択支援

## レイカディア滋賀 高齢者福祉プラン H30～R2 (2018～2020)

計画の策定にあたって(序章)

1. 計画策定の趣旨
2. これまでの経緯(レイカディア構想)
3. 計画の位置づけ

高齢者を取り巻く状況(第1章)

1. 高齢化の状況と将来予測
2. 高齢者・介護者の状況

【基本目標】(第2章)

県民一人ひとりが輝ける健やかな滋賀の実現  
～高齢期の暮らしを支える滋賀の「医療福祉」の推進～

重点課題と施策(第3章)

主な内容

- 1 地域力を生かした健康づくり・介護予防の推進と共生のまちづくり
- 2 持続可能で安心できるサービス提供体制の構築
- 3 医療と介護の一体的な推進と地域包括ケアシステムの深化

1 誰もがいきいきと活躍できる社会づくり

- (1) 高齢者の社会参加の推進と共生のまちづくり  
生きがい活動、地域での共生社会づくり  
高齢者の就労支援  
安全安心な滋賀  
健康寿命の延伸・健康格差の縮小
- (2) 健康づくりと介護予防  
健康なひと・まちづくり  
介護予防と地域ハ

2 暮らしを支える体制づくり

- (1) 高齢者の暮らしを支える連携の仕組みづくり  
地域包括支援センターと地域ケア会議  
市町支援と在宅医療・介護の連携強化
- (2) 医療福祉・在宅看取りの推進  
高齢者の住まい確保  
入退院と在宅療養の資源の整備充実  
本人が望む場所でのケア・看取り体制  
多職種・多機関連携の拠点機能の充実

3 認知症の人や家族等にやさしい地域づくり

- (1) 認知症とともに生きるためのそなえの推進と医療的支援の充実  
普及啓発の推進  
早期対応・進行遅延の体制充実  
若年・軽度認知症施策の推進
- (2) 地域での日常生活支援・家族支援の強化  
認知症者と家族を支える地域づくり  
地域における専門的支援体制の推進
- (3) 高齢者の権利擁護  
高齢者虐待の防止  
身体拘束廃止  
成年後見制度の利用促進

4 適切なサービス提供に向けた基盤の整備

居宅・地域密着・施設サービス等の各種サービス

5 介護職員の確保・育成・定着の推進

- ①介護職員の確保  
介護人材の参入促進  
イメージアップの強化
- ②介護職員の育成等  
多様なニーズに対応できる人材の育成  
介護支援専門員の質の向上・研修
- ③介護職員の定着  
新任、現任職員への定着支援  
労働環境の改善

6 介護保険制度の安定的運営と市町支援

- (1) 自立支援・重度化防止等に向けた市町(保険者)支援  
地域課題・地域包括ケアと市町支援  
介護給付適正化支援  
介護保険制度の安定的運営
- (2) サービスの質の確保と自立支援に向けた事業所の取組の推進  
法令順守の徹底  
ケアプラン分析による効果的指導  
実地指導と苦情処理体制  
情報公表
- (3) サービス選択を可能とする仕組みづくり  
雇用管理の取組の推進  
利用者のサービス選択支援

### 8 期構成における主な変更点

- ① コロナ禍への対応(3章各節)
- ② 介護人材確保に係る取組の拡充(3章1節)
- ③ QODの向上の取組の強調(3章4節)